



NPO法人 につぼん文明研究所 “ニッポン・スピリチュアルの世界” 講話会のお知らせ



8 月度の講話会は、夏にふさわしい妖怪と幽霊の違いなどのお話しです。講師は、日本各地の妖怪伝説などを取り上げ、町おこしにつなげるユニークな活動をされている山口敏太郎氏です。妖怪は時代の変遷に伴ない様々な現れ方をします。モデルとなった体制のらち外に置かれた人たちや、時代性で人気の妖怪も居ます。妖怪現象の科学的解析をも試みる山口先生は、岐阜県柳ヶ瀬で口裂け女をモチーフにお化け屋敷の企画、東京青梅市では雪女伝説で町おこし、埼玉県大宮の鬼婆、走木市の河童、川越の小豆婆などの紹介、徳島で提案した「ミステリーシャワープロジェクト」での怪奇アトラクションなど、妖怪の周知活動を続けておられます。妖怪現象には百年寿命説もあるそうですが、歴史の永い日本には沢山の怪異伝承があります。興味を引く講話会に、ぜひお出かけください。（奈良 泰秀）

◆「日本史や日本文化における妖怪の成立背景と意味」◆

講師：山口 敏太郎 氏

(株式会社 山口敏太郎タートルカンパニー 代表取締役)



(やまぐち びんたろう) 昭和41年(1966)徳島市生まれ。平成8年(1996)学研ミステリーコンテストで優秀賞受賞。以後ドリームスタープロジェクト小説部門・不思議・歴史・エッセー分野など各コンテストで11タイトルを奪取。作家活動の傍ら、平成14年(2002)より米国の観光学から派生した「クリプトツーリズム」を実践。日本各地の町おこしに携わる。平成19年(2007)、放送大学院で修士号取得。主な著書『江戸武蔵野妖怪図鑑』(けやき出版)。『是非に及ばず』(青林堂)。『是非に及ばず・続編』(同)。『なにわの夢』(同)。『前田慶次郎 青雲録』(ぶんか社文庫)。『日本の城ミステリー』(リイド社)など多数。



◆『平安時代の仏教説話集 - ^{にほんりょういき}日本霊異記 - 』講演(30分)・司会：奈良 泰秀

◆『日本史や日本文化における妖怪の成立背景と意味』講演：山口 敏太郎 氏

○ 日 時：平成26年 8月2日(土) 6:00p.m～8:30p.m (5:30p.m 開場)

○ 会 場：高円寺 氷川神社 (〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-44-19 高円寺駅南口2分)

○ 入場料：¥2,000円 学生(高校・大学生)：¥1,500円 (*定員締切り)

“ニッポン・スピリチュアルの世界” 講話会(8月度) 参加申込み (Fax送信用)



*ご参加の場合は下記にご記入の上、ファックスかメール、電話でご連絡ください。(担当:事務局・藤田)

Fax: 送信先 045-491-7461 e-mail: info@nippon-bunmei.jp Tel: 045-481-9361

【* 締切り=26年7月31日(木) *定員になり次第 締切ります】



ご芳名： _____ (_____ 歳)

ご住所： _____

お電話： _____

ご職業： _____

* 入場料：当日お支払いです。ご予約後のキャンセルはしないでください。

会場地図

